

3/12 (水) (株) 常陽銀行長岡支店 小学校1年生へ防犯ブザー寄贈



町内の小学校1年生へ、(株)常陽銀行長岡支店 宮本支店長(写真右)から、防犯ブザー230個が寄贈されました。

防犯ブザーは、子どもたちの安全・安心な学校生活を願って、平成17年度から毎年寄贈されており、今年で21回目となります。

そのほか、右表のとおり児童生徒へ向けての寄贈がありました。ありがとうございました。

寄贈者 (敬称略、順不同)	寄贈物品	指定用途
水戸農業協同組合	交通安全帽子	小学1年生
茨城県石油商業組合	「かけこみ110番」 クリアファイル	小学1年生
水戸地区 交通安全協会	ランドセルカバー かいておぼえるあいさつおひょう お守り型交通安全反射材	小学1年生
株式会社みずほフィナンシャルグループ 損害保険ジャパン株式会社 明治生命保険相互会社 第一生命保険株式会社	黄色いワッペン	小学1年生
株式会社常陽銀行	防犯ブザー	小学1年生
水戸地区交通安全協会茨城支部 茨城町交通安全母の会	反射タスキ	中学校全学年
水戸地区交通安全協会 茨城支部	「自転車利用の交通ルールと正しいマナー」 ガイドブック	中学1年生
茨城町交通安全母の会	反射ステッカー	小学2年生
水戸地区防犯協会	「いかのおすし」下敷き	小学1年生

3/8 (土) 春の訪れを迎える光 きらり子どもあんどん2025

茨城町商工会青年部が主催する「きらり子どもあんどん 2025」が、町総合運動公園にて開催されました。

当日はあいにくの雨となりましたが、「子どもたちの想いを『光』で演出」をテーマに、町内の小学校(4～6年生)および涸沼学園の子どもたちが描いたあんどんが運動公園内に配置され、子どもたちの将来の夢や可愛いイラストなどが、灯された火によって鮮やかに浮かびました。

また、多目的グラウンドでは「春」の文字があんどんによって形作られ、幻想的な風景が来場者の心を打ちました。



2/26 (水) 持続可能な水道事業へ向けて 水道事業の「経営の一体化」 における基本協定締結



茨城県と本町を含む21市町村は、茨城県市町村会館において、県企業局を統合先とする水道事業の「経営一体化」に向けて、基本協定を締結しました。

同日、締結に伴い法定協議会を設置し、経営の一体化の時期を3年程度以内とし、具体的な調整を進めることが決定しました。協定には、県企業局が経営主体となり、市町村の水道事業に関する資産や負債、資本を継承し、当面は水道料金を統一しない方針が含まれています。

経営統合は、人口減少に伴う料金収入の減少や老朽化施設の更新などの課題に対して、経営の合理化を進めることで費用の抑制や将来の水道料金の値上げ幅の抑制、さらに体制の強化等が期待できます。

3/19 (水) GIVE BACK FROM KOJI ～ホームタウンへの 恩返しプロジェクト～



(撮影 葵小学校)

水戸ホーリーホックの本間幸司氏より、町内の小学校全校にサッカーボールが寄贈されました。

このプロジェクトは、1999年から2024年までの26年間水戸ホーリーホックに在籍し、惜しまれながら選手を引退された本間氏の「ホームタウンへの感謝の気持ちをカタチにしたい」という思いから始まりました。サッカーボールは、子どもたちの健やかな成長を支援することを目的に、水戸ホーリーホックのホームタウン15市町村の小学校と特別支援学校の計175校に寄贈されています。

本間氏は選手引退後、水戸ホーリーホックのクラブリレーションオーガナイザーとして、クラブの発展やホームタウンとのつながりを強化するために尽力されています。

1/16 (木) 書道部門で知事賞入選 茨城県下水道促進週間 コンクール表彰式



下水道に対する理解を深めるために実施している「茨城県下水道促進週間コンクール」の表彰式が茨城県市町村会館で行われました。

町からは、「書道部門」において、応募数28,596点の中から、海老澤蒼空さん(青葉中3年)の作品が知事賞に入選し、表彰を受けました。

3/5 (水) 株式会社ウエストエネルギーソリューション 企業版ふるさと納税による 寄附をいただきました



齊藤英俊
取締役部長

田邊進
営業係長

株式会社ウエストエネルギーソリューション(江頭栄一郎代表取締役社長)から企業版ふるさと納税により100万円の寄附をいただきました。寄附金は、町が行う地方創生プロジェクトに関する事業に活用させていただきます。

企業版ふるさと納税の制度については、町ホームページをご覧ください。

